

岐阜新聞真学塾

出題 蜚雪ゼミナール 則武校・船橋巧

問題【英語】

私達が英語を学んでいる理由の一つは、それが世界共通語 (common language) であるからです。ではなぜ、英語は世界共通語になれたのでしょうか。次の英文を読んで、その理由を説明してみましょう。

English is used around the world. There are some reasons for this. The biggest reason is that British Empire colonized many areas. However, if English were complicated, it would not be the common language.

The number of people who speak Chinese as their mother tongue is about twice as many as that of English. However, Chinese fails to become a common language, because Chinese uses kanji, which is too complicated for Europeans to read or write. Also, its pronunciation is too difficult. Therefore, many people don't want to use Chinese.

注: British Empire … イギリス帝国 colonize … 植民地化する
complicated … 複雑だ mother tongue … 母語
pronunciation … 発音

豆知識 雑学コラム

英語は数学的だ

上の見出しだけでは何を言っているのかさっぱり、と思うかもしれません。長い単語は接頭辞や接尾辞を見つけて分解すれば語根から意味が分かったり、文法は「仮定法はあり得ないことを仮定し、それを明確に伝えるために時制をわざと過去にずらす」というルールから様々な用法が派生していったりするように、何か非常に単純なものを、その場その場の話したいことに応じて組み合わせているのが英語です。子供の言語機能はおおよそ5歳頃に習熟すると言われていますが、このことは「5歳の時点で正しく扱える程度のルールだけで構成された言語のみが生き残る」と言い換えることもできます。そういった観点でいうと(どの言語でもそうですが)、英語のルールは本来、極めて単純かつ論理的なもののはずです。このことを僕は「英語は数学的だ」と言っています。

とはいえ、英語を身に付けるのは難しいものです。私達には既に日本語という別の言語体系が構築されており、無意識に日本語の考えで物事を処理しようとするのが、英語を難しく感じる理由の一つだ、と思っています。英語と日本語の文法体系の違いは著しく、その隔たりが英語を難しくしているのです。だからこそ、英語を学ぶときには、「日本語での考え方を捨て去る」のが大事になってきます。

「なぜ英語を学ぶのか」と問いかけてから約1年が経過しました。この間に、何か英語に対する見方・考え方は変わりましたでしょうか。元々理系であった人(今でも生粋の数学オタクです!)の視点から、「英語には非常に単純なルール・考え方がある」ということをお伝えできれば、と思い1年間筆を執ってきました。そういった部分を知り、「英語がわかるようになった」「英語って面白いな」と感じていただければ感無量です。

【解答】

イギリス帝国が多くの地域を植民地化したから。また、英語が単純であったから。